



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



「断崖絶壁」を越えて見えた景色は？明日から 12 月。

— Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

早いもので明日からは、12 月となります。令和 4 年も最後の月となります。一年、あっという間です。

さて、先週、11 月 26 日 (土)、令和 4 年度中番フェスティバルを開催しました。多くの保護者の皆様にお越しいただき誠にありがとうございました。子供達も自分の役割・責任を果たすことができました。「表現者」として、自分の思いを見ていただいた方々へ届けることができたのではないのでしょうか。子供達は、大きな壁を一つ乗り越えた「満足感」や「達成感」を味わうことができたのではないかと思います。この「満足感」や「達成感」は、子供達の「自信」に繋がっていきます。確かに、失敗もあったでしょう、ここをもう少し・・・、ああしておけばよかった、こうしておけばよかった等、全てが思い通り、順風満帆とはいかなかったかもしれません。しかし、自分が一つのステージをやり終えたことには間違いありません。そのことは紛れもない事実なのです。誰もが「自信」をもっていいことです。子供達は、このような経験を通して成長していきます。学校ではこれを自分達が越えなければならない「断崖絶壁」とであると伝えています。通常の授業とは少し違うものですが、教科の授業では決して味わえないものです。体験・経験といったものです。フェスティバルの終わり、6 年生の言葉にあった「一つのものを仲間と共に創り上げること」が、この中番フェスティバルの大きな目標でした。どの学年の、どの児童も、この目標に向かい突き進んでくれたものと思っています。一つ越えれば、違った景色が見えてきます。断崖絶壁を登った子供達の視線の先にはどんな世界が広がっていたのでしょうか。この土曜日、日曜日はご家族でゆっくりとお子

様と話される機会はありませんでしょうか。きっと、穏やかな語らいの時間が流れたものと思います。また、保護者の皆様にはアンケートの方も配信させていただいておりますので、中番フェスティバルについて忌憚の無いご感想、ご意見も賜りますれば大変ありがたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

NLP 3rd ステージもいよいよ今週末迄となつてまいりました。最後の追い込み、諦めるか、最後の最後まで挑戦するか、子供達のその気概に期待したいと思います。「未来学習」に積極的に、意欲的に、主体的に取り組む**子供達がいます**。その頑張り、その一生懸命さ、本当に頭が下がります。

また、**来週からは個人懇談が始まります**。保護者の皆様と直接お会いし、お話しできるよい機会と考えております。子供達の学校での学習、生活の様子をお伝えすると同時に子供達の家庭での様子等をお聞かせいただいたり、学校へのご質問やご意見等を伺ったり、短い時間ではありますが、有意義な時間にできればと考えております。お忙しいとは存じますが、ご来校の方よろしくお願い申し上げます。尚、多くの方が時間を調整して学校へお越しになられます。懇談時刻・時間については、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

昨日より、校舎 1 階展示ホール（児童昇降口入ってすぐ奥の部屋）で、令和 5 年度からの**小野市内中学校の新制服を展示**しております。是非、ご覧いただければと思います。この制服については、本年度、市内の各小中 PTA の代表の方からのお考え、ご意見を拝聴しながら、業者の選考・選定投票を経て、決定されたものです。今の 6 年生が着用する初めての子供達ということになります。**展示は今週末（12 月 2 日）迄**となります。

新型コロナウイルス感染症については、なかなか収束とはいかず、心配な状況が続いています。**中番小学校としては、「恐れず、正しく、適切に。」を基本に据え、日々の感染対策を徹底していきます**。保護者の皆様には、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。